

一般・**産業** 廃棄物処理施設設置に関する事前協議書

〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先) 甲府市長

事業者等

住所 山梨県〇〇市〇〇〇〇

氏名 株式会社 〇〇〇

代表取締役 〇〇〇 〇〇 印

(法人にあっては名称及び代表者の氏名)

電話番号 〇55-〇〇〇-〇〇〇〇

甲府市廃棄物処理施設設置に関する指導要領第11第1項の規定により、関係書類及び図面を添えて事前協議書を提出します。

設置予定場所・地目・面積	山梨県甲府市□□□・雑種地・□□□ ^{m²} (1) 山梨県甲府市△△△・雑種地・△△△ ^{m²}		
廃棄物処理施設の種類	破碎施設		
廃棄物処理施設において処理する廃棄物の種類	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類		
着工予定年月日	許可が下り次第	年	月 日
使用開始予定年月日	許可が下り次第	年	月 日
※許可の年月日	年	月	日
※許可番号			
処理能力	最終処分場	面積	m ² 容量 m ³
	焼却・中間処理施設		m ³ /日()時間 m ³ /時間
			■ ■ t/日()時間 □ □ t/時間
積替保管施設	面積	m ² 容量	m ³
△廃棄物処理施設の位置、構造等の設置に関する計画に係る事項	廃棄物処理施設の位置		山梨県甲府市□□□ (別添「配置図」参照)
	廃棄物処理施設の処理方式		破碎 (別添「処理工程図」参照) (2)
	廃棄物処理施設の構造及び設備		別添「カタログ・設計計算書」参照
	処理に伴い	量	該当なし
	生ずる排ガス及び排水	処理方法(排出の方法(排出口の位置、排出先等を含む。))を含む。)	該当なし
	設計計算上達成することができる排ガスの性状、放流水の水質その他の生活環境への負荷に関する数値		該当なし
その他廃棄物処理施設の構造等に関する事項		<ul style="list-style-type: none"> ・ベルトコンベア、磁選機、トロンメル設置 (別添「処理工程図」参照) ・磁選機、トロンメルの構造等は別添「カタログ」参照 	

(1) : 廃棄物処理施設の設置場所ではなく、設置予定地のすべての地番を記載

: 「別紙とおり」とし、設置予定場所・地目及び面積の一覧を添付してもよい

(2) : 廃棄物処理施設を設置する全ての地番を記載

△廃棄物処理施設の維持管理に関する計画に係る事項	排ガスの性状、放流水の水質等について周辺地域の生活環境の保全のため達成することとした数値	該当なし
	排ガスの性状及び放流水の水質の測定頻度に関する事項	該当なし
	その他廃棄物処理施設の維持管理に関する事項	施設の点検簿を作成し、日・月・年点検を実施
△災害防止のための計画に係る事項(廃棄物の最終処分場である場合)		該当なし
処理に伴い生ずる廃棄物の処分方法	区分	自家処分 委託処分
	処分方法	廃瓦の破碎後物は最終処分を委託
△埋立処分の計画(最終処分場の場合)		該当なし
△廃棄物の搬入及び搬出の時間及び方法に関する事項		搬入時間：午前9時から午後3時 搬出時間：午前10時から午後4時 方 法：4・10 t ダンプ使用
一般廃棄物処理施設の場合は、処理委託・業見込み市町村名。産業廃棄物処理施設の場合は、受入予定排出事業者名		株式会社〇〇、株式会社◎◎ 等
添付書類 図面	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当該廃棄物処理施設を設置することが周辺地域の生活環境に及ぼす影響についての調査の結果書 2. 当該廃棄物処理施設の構造を明らかにする平面図、立面図、断面図、構造図及び設計計算書 3. 排ガス及び排水の処理系統図 4. 設置予定地の位置図並びに設置予定地及び隣接地の公図の写し、土地の登記事項証明書(設置予定地の所有権のない場合は、当該土地の使用権原を証する書類) 5. 最終処分場にあつては、周囲の地形、地質及び地下水の状況を明らかにする書類及び図面 6. 処理工程図 7. 当該廃棄物処理施設の付近の見取図 8. 住民説明会の実施状況報告書 9. 合意書(議決書、総会議事録を含む。)の写し及び合意形成に関する経過説明書 10. 公害防止協定書等その他知事が必要と認める書類 	
備考		
<ol style="list-style-type: none"> 1. ※欄は記入しないこと。 2. 廃棄物処理施設の種類については、焼却施設、最終処分場、破碎施設、脱水施設、堆肥化施設等の別を記入すること。 3. △印の欄の記載については、できる限り図面、表等を利用すること。 4. 記載事項の全てを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付すること。 5. 「廃棄物処理施設の設置の場所・地目・面積」には、設置予定地の地番及び設置予定地全体の面積を記入するとともに、地番ごとに地目を記入すること。 6. 放流先の概況については放流先の名称(河川名、湖沼名等)及び放流先との関係を記入すること。 7. 位置図は、縮尺1/2,500~1/25,000とし、縮尺を必ず記入すること。 8. 公図の写しは、設置予定地の敷地境界線を明らかにすること。 		

(3) : 種類ごとの処理方法が分かるように記載

: 処理方法は、委託処理・自社処理の別を記載(委託処理の場合は、具体的な委託際の記載がなくても可)